

千代田区・上智大学共催

真田濠さくら花数調査 & ミニセミナー

上智大学では、年に2回、千代田区の花である桜を保護する活動を行っています。秋の樹木診断に続き、今回は桜の蕾数を調査します。真田濠の土手が今年も満開の桜で飾られるよう、一緒に活動しませんか！学生・ご父母・卒業生・千代田区の方々... 毎回多数の方に、ご参加いただいています。(参加費無料)

3月23日(土) 雨天の場合、花数調査は24日(日)に順延いたしますが、ミニセミナーは中止となります。
※24日も雨天の場合は中止

真田濠さくら花数調査

10:00~12:00 (於:真田濠土手)

千代田区、NPO東京樹木医プロジェクトによる調査を樹木医と一緒にいきます。

動きやすい服装で、9時45分までに上智大学1号館(正門)前へ集合してください。

(雨天順延の場合の集合場所:正門前の土手の上)



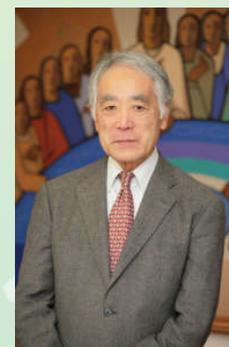
ミニセミナー 13:00~14:30 (於:2号館509教室)

「ポトマックの桜」~日米の根っこでつながるいのちの花~

東京市からアメリカに贈られた桜。その根っこは...。14年間ワシントンに駐在された松尾教授が、写真を交えながら、楽しく講義します。

講師:上智大学名誉教授 松尾 式之

上智大学卒業、ジョージタウン大学博士課程修了。NHK、米国国務省、在米日本大使館勤務経験を有する。上智大学で31年間、教鞭をとる。専門はアメリカ現代史。



上智大学公開学習センター (担当:武原) 電話:03-3238-3552 FAX:03-3238-4310

参加申込:お名前、電話番号を、電話かFAXでお知らせください。花数調査のみ・ミニセミナーのみの参加も可。